

SUPER 耐久シリーズ 2013

第3戦

ツインリンクもてぎ



東 徹次郎

TOHJIRO AZUMA

事実上の開幕戦となったもてぎラウンド！！

トップ争いをするも悔しいエンジンブロー

- ・開催サーキット：ツインリンクもてぎ（4.801km）
- ・チーム： TRACY with KOTA RACING
- ・マシン： TRACY SPORTS IS 350
- ・メンテナンス： TRACY SPORTS
- ・カーナンバー： #39
- ・クラス： ST-3
- ・ドライバー： A 兵頭 信一 B 佐々木 孝太 C 東 徹次郎



予選（7月20日）

◆Weather：晴れ ◆Course：ドライ

今回自分はCドライバーなので、この予選は直接決勝のスターティンググリッドには影響しません。

その為、タイヤは程度の良い中古を履き、ガソリンをある程度積んで決勝のマシンバランスのシュミレーションも兼ねて走りました。

予選時間は15分です。

セッティングも2パターン試したかったのですが、計測2周してすぐにピットへ戻り、フロントの足回りを調整しました。

後半のセットはアンダーステアは解消されるも、マシンのピッチングが増えてコーナー出口のアクセルオンのときに少しオーバーステアが強くなりそうでしたので、決勝を考えると走り出しのセットにしようということになりました。

タイムはほぼ変わらなかったものの、最初のセットで走った方がベストとなり、クラス2位でCドライバー予選を終えました。

ガソリンも積み決勝を想定していたので、非常に良いペースだったと言えます。自分自信、決勝への手応えを感じる予選となりました。

Aドライバー予選は兵頭選手がクラス6位、Bドライバー予選は佐々木選手がクラス1位でしたので、A・B合算タイムで、翌日の決勝はクラス3位からのスタートとなります。

Aドライバー予選タイム：2'07.101 総合20位（クラス6位）

Bドライバー予選タイム：2'05.782 総合13位（クラス1位）

Cドライバー予選タイム：2'08.199 総合9位（クラス2位）



決勝（7月21日）

◆Weather：晴れ ◆Course：ドライ

今回の決勝は5時間という長丁場のレースです。

うちの作戦としては、スタートは佐々木選手がロングで引っ張り、2番目に自分がまたロングで担当します。

そして3番目に再び佐々木選手がロングで行き、最後は状況次第で自分か兵頭選手が乗るという作戦でした。

45台もの台数がいって、GT3車両からヴィッツなどのマシンまでいるこのレース、かなりの速度差と混み合った状態での走行は本当に一瞬の気も抜けないものとなります。

スタートドライバーの佐々木選手はスタート直後に2位にポジションアップ、トップにテールトゥーナーズの走行をしていきます。

そして一度セーフティカーが入り、今度はその直後にトップへ浮上。

ペースも悪くなくトップ快走と思われましたが、ここで再スタートの際にジャンプスタートを取られてしまい、ドライブスルーのペナルティーが・・・。

4位まで落ちるも、ここからまたハイペースを維持しての走行へ。

ピットストップは45ラップ辺りを予定していました。

ピットストップの直前には再び2位へ復帰、自分も次の走行へ準備を始め、ドライバー交代のときを待っていました。

しかしここで悪夢が・・・。

自分も既にピットロード前で待機し、メカニック達もタイヤと給油の準備をして待っていると佐々木選手からの無線でエンジンブローと・・・。

場内アナウンスでも39号車ストップとの情報が。

そう、まさかのピットインのラップのバックストレートでエンジンブローにより止まってしまったのです。

スタートから約1時間半、トップ争いをしながらレース序盤でのリタイアとなってしまいました。

結果：リタイア（41Laps）

ベストタイム：2'07.811

反省

IS へは今回のレースウィークの金曜に初めて乗りましたが、セッションごとに順応出来てペースを上げていけたことは良かったと思います。

車内も非常に暑かったのですが、練習中も体力的に全く問題無かったので、次回の富士の7時間にも耐えていける体作りをより頑張っていきたいと思います。

今回の金曜は佐々木選手が来ることが出来ず、自分と兵頭選手でマシンのセットアップを進めたのですが、自分にとっては初乗りということもあったので、マシンが悪くてアンダーステアやオーバーステアなのか、自分のドライビングがまだ対応出来ていないのかと迷った部分もあったので、そういった部分を今後もっと煮詰めていかなければいけないと感じました。

そしてよりセットアップの能力も向上させていかなければと感じました。



最後に

今回もたくさんの方々に応援に来て頂き、本当に有難うございました。
今年からレクサスの IS350 でのチャレンジとなりますが、良いパフォーマンスを出せていることは嬉しいです。

しかしながら、今回エンジブローということで走ることが出来なかったことは非常に残念です。

特に自分の場合、一週間前の GT ASIA でもバーストによりリタイアで決勝を走ることが出来ませんでしたので。

富士に向けて気持ちを切り替え、今回の問題をチームに対処してもらおうと共に、自分も 7 時間という真夏の長丁場のレースに向けて全力で取り組んでいきたいと思います。

シリーズを考えると 80 号車が連勝し、逆に自分たちは今回のリタイアでポイントを取りこぼしてしまったので、残りのレースは全部勝つ気持ちで頑張ります。

どうぞ今後とも御支援御声援の程、宜しくお願い致します。

2013 年 7 月 22 日

東 徹次郎

